

TOTO

TOTO株式会社

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.13)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ取付店
販売店

電話

印

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは



TOTO(株) お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は



TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付(年中無休)
 受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
 上記以外の地区 9:00～20:00
 訪問修理(年中無休：一部地域を除く)
 営業時間： 9:00～18:00

補修用部品のご購入は



TOTOメンテナンス(株) TOTOバーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

TOTO

工事店さま
へのお願い貴店名ならびに取付日を保証書に
ご記入のうえ、お客様にお渡しください。**タンク密結形便器**

はじめに
安全上の注意……… 1～5
各部のなまえ……… 6

つかいかた
ご使用方法……… 7～8
使用上の注意……… 9

お手入れ
日ごろのお手入れ……… 10～12

こんなときは
故障かな?!と思ったら… 13～24
便器のQ&A……… 25～26
アフターサービス……… 27～28

保証書…………… 29～30
お問い合わせ先……………裏表紙

取扱説明書 保証書付き

安全上の注意

(安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
△ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

△ 注意	
	便器には、汚物、トイレットペーパー以外のものは流さない 便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
	一度に大量のトイレットペーパーを便器に流さない 便器が詰まり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

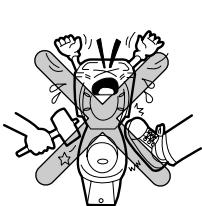
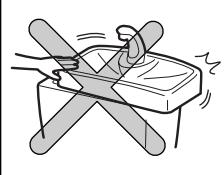
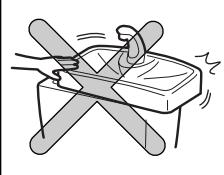
はじめに

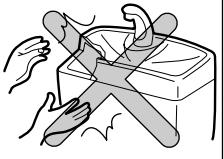
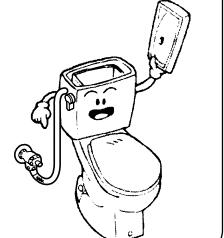
はじめに

△ 注意	
	タンクが満水になる前に流さない 洗浄不良などの不具合や便器が詰まり汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
	芳香洗浄剤、ビール瓶などは、タンク内に入れない 水量が減少し、便器や排水管の詰まりなどになり、汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、内部器具を傷めたり内部部品にあたり、止水、吐水不良になるおそれがあります。
	便器や手洗い鉢の中に熱湯を注がない 便器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
	手洗い鉢の中には、物を置かない 手洗い鉢から水があふれたり、飛散して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。また、タンク内に物が落ちて便器が洗浄不良になるおそれがあります。
	タンクふたやタンク内部の掃除には、酸性・アルカリ性洗剤は使用しない タンク内部の器具を傷め、止水不良などの不具合や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

1

2

! 注意	
	<p>陶器に衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで傷をつけない 給水フレキホースが損傷し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>タンク本体に背もたれしたり、強く押したり引いたりしない タンクが破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>タンクふたは強く押したり、引いたりしない ふたが落下してけがをしたり、器具を破損するおそれがあります。</p> 
	<p>芳香洗浄剤などを使用しない 内部器具を傷め、止水不良などの不具合や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

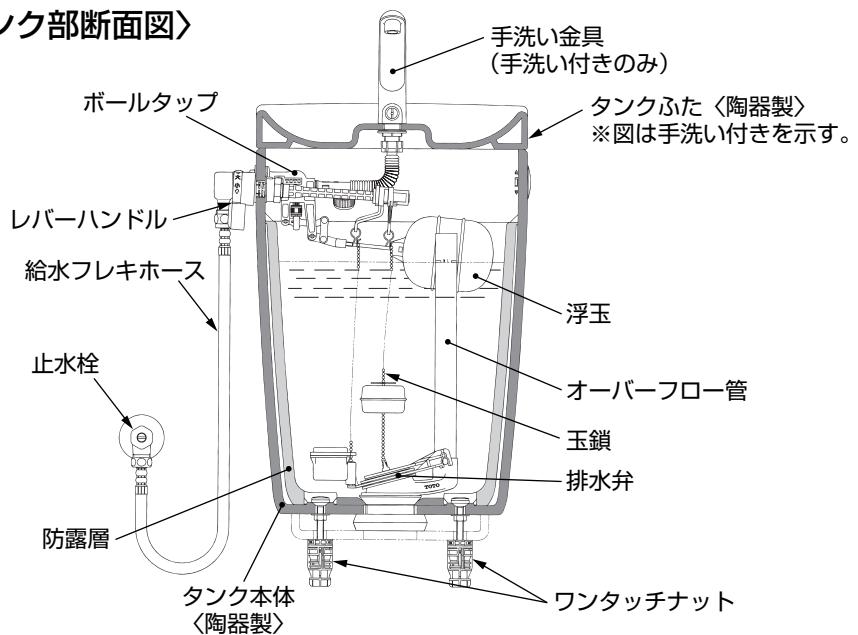
! 注意	
	<p>陶器部にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対に触らない 破損部だけがをするおそれがあります。早めに交換してください。</p> 
	<p>便ふたや便座の上に乗らない 破損してけがをするおそれがあります。</p> 
	<p>この説明書に記載された項目以外の分解や改造はしない 止水、吐水不良などの不具合や器具が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
	<p>点検、分解などを行う場合には必ず当説明書の該当ページを見て手順どおりに行う 手順どおりに行わないと、破損や水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。</p> <p>手順をよく見て  手順どおりに実施</p> 

各部のなまえ

〈全体図〉



〈タンク部断面図〉



※防露タンクは、陶器製のタンク内の内側に樹脂製の防露層を貼り付けた構造になっています。
従って、防露層は陶器と違って耐久性に限度がありますので、修理や交換が必要となる場合があります。

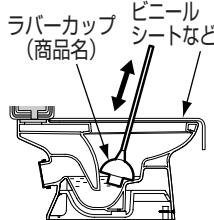


必ず実行

！ 注意

便器が詰まった場合、市販の吸引器（商品名：ラバーカップなど）で詰まりを除去する

詰まった状態で水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらすおそれがあります。



小便でも使ったあとは必ず水を流す

そのまま放置すると洗浄不良などの不具合や便器が詰まり汚水があふれて家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



便器から飛び出した小便や掃除の際、床に落ちた洗剤・水はよく絞ったぞうきんでふき取る

床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。



便器やタンクおよび給水管や止水栓の表面が結露した場合、乾いた布でふき取る

床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。

※換気扇を回したり、窓を開けるなどトイレの換気をすれば結露しにくくなります。



止水栓を取り付けていない場合、元バルブを操作してタンクへの流入量を調節する

流水量が多すぎると、ボールタップが故障したとき、オーバーフロー管から流れきれず、タンクから水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

また、使用水量が多くなります。

※P.8の「タンクから水をあふれさせないために」に従って調節してください。



ご使用方法

便器のつかいかた

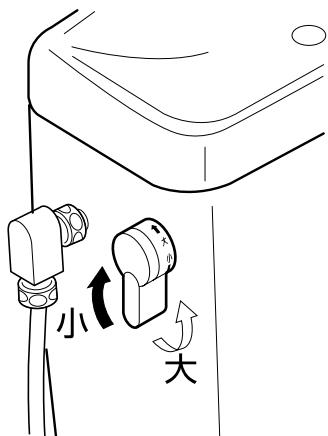


便ふたを上げ、便座に腰掛けて使用する。

※小便の際は、小便が便器外へ飛び出さないよう注意してください。立小便をすると、便器外へはねる場合があります。便器にたまつた水などに小便が当たり、発生するものです。座って小便をすることで、はね返りを軽減することができます。

水の流しかた

使ったあとは、必ずレバーハンドルを正しく操作して水を流してください。



大便の場合

レバーハンドルを手前に引く。

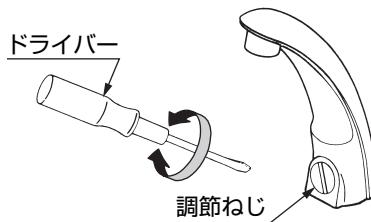
小便の場合

レバーハンドルを奥に押す。

※レバーハンドルを強く引いたり押したりすると、破損するおそれがあります。

手洗い金具の吐水量調節（手洗い付きの場合）

〈流動・水抜き方式のみ〉

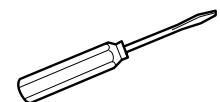


ドライバーなどで調節ねじを回して、適量な吐水量に調節する。

タンクから水をあふれさせないために

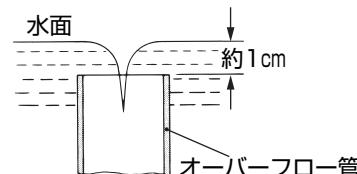
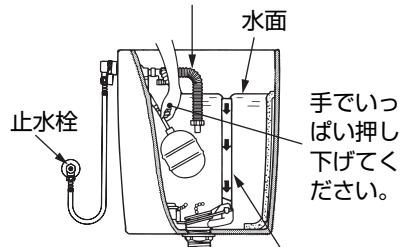
万一ボールタップの故障で水がとまらない場合でもタンクから水があふれないようにするために次の要領で調節を必ず行ってください。

使用工具



マイナスドライバー

じゃばら管を下向きにしてください。



1. 止水栓を閉める。

※P.13の『緊急時の水の止めかた』を参照してください。

2. タンクふたを外す。

※P.14の『タンクふたの外し方』を参照してください。

3. 手洗い付きの場合は、左図の要領で水が飛び散らないように、じゃばら管を下向きにする。

4. 止水栓を全開にし、浮玉を押し下げオーバーフロー管へ水をあふれさせる。

このとき、水面がオーバーフロー管上端より1cm以上昇しない程度に止水栓で調節する。

※止水栓のない場合は、他の水栓の吐水量に支障のない程度に元バルブを絞ってください。

使用上の注意

(次のことをお守りください)

- 汚物やトイレットペーパーの量に応じて<大><小>を使い分けてください。
汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペーパーの量によっては、1回の洗浄で完全に流しきれずに残る場合があります。



豆知識

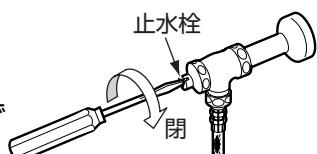
<大>の目安：大便約250gとトイレットペーパー（シングル）約10mまで流せます。
<小>の目安：小便とトイレットペーパー（シングル）約3mまで流せます。
これ以上の汚物やトイレットペーパー（シングル）を流すと便器が詰まるおそれがあります。

- 必ずタンク内が満水になってから流してください。
タンク内が満水になる前に流すと洗浄不良や詰まりの原因となります。

- 小便でも使ったあとは必ず水を流してください。
そのまま放置すると、小便の成分と水道水の成分が結びついて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因となります。

- 長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください。

こうしておけば留守中に万一の水漏れも起きず安心です。

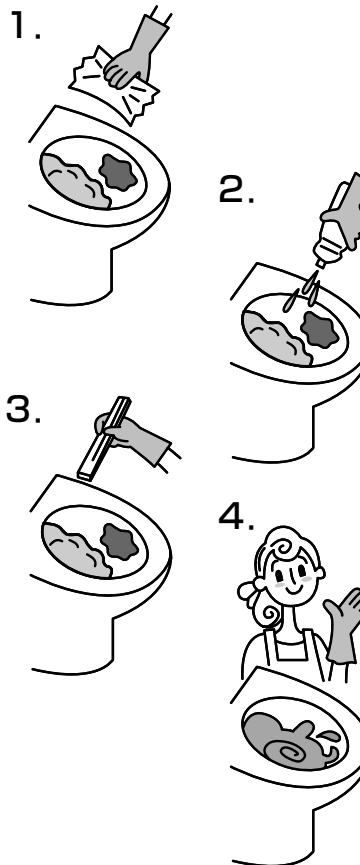


- 小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用者のときは、間違った操作や危ないことをしないように十分に注意してください。

日ごろのお手入れ

トイレはお手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。日ごろからこまめにお手入れをしてください。
また、セフィオンテクト品は汚れがつきにくい特長を持っていますが、表面をきれいに保つために、日ごろのお手入れが大切です。

便器のお手入れ



●軽い汚れの場合

掃除用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

●水あかなどひどい汚れの場合

1. 汚れがついた部分の水分をふき取ってください。
2. TOTOトイレのクリーナー陶器用（P.28参照）などのトイレ用洗剤を汚れに直接かけてください。
3. 掃除用ブラシやスポンジで、こすり洗いをしてください。取れにくい場合は割りばしなどを使ってこすり落としてください。
4. 最後に水洗いをしてください。

ワンポイントアドバイス

●掃除用の洗剤について

【陶器本体の掃除】

市販の家庭用洗剤であれば、酸性・中性・アルカリ性を問わずに使用になります。ただし、研磨剤入りの洗剤や業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤には、陶器表面を傷つけたり、侵したりするものがありますので使用しないでください。

※TOTO水あかクリーナー、TOTOトイレのクリーナー陶器用（P.28参照）はご使用いただけます。

【タンクふたやタンク内部の掃除】

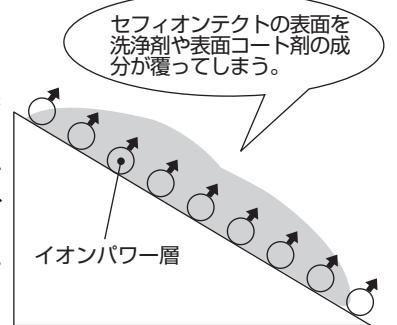
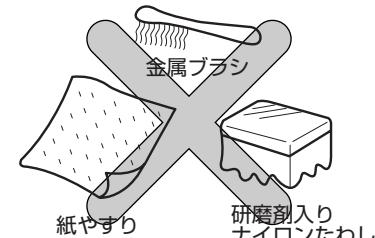
市販の家庭用中性洗剤を使用できます。ただし、酸性・アルカリ性洗剤は、タンク内部の樹脂部品を傷めるものがありますので使用しないでください。

※タンク掃除後、残留した洗剤分は必ず水で洗い流してください。



●掃除用具について

金属ブラシや研磨剤入りのナイロンたわし、紙やすりなどは表面を傷つけますので使用しないでください。



●芳香洗浄剤や表面コート剤について

芳香洗浄剤や表面コート剤はおすすめできません。

セフィオンテクト品の場合、陶器表面を傷めることはできませんが、洗浄剤成分やコート剤成分が表面を覆ってしまい、セフィオンテクトの効果が十分発揮できなくなるおそれがあります。

止水栓、レバーハンドル、手洗い金具のお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取ってください。



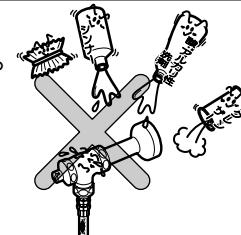
●ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。

お願い

表面を傷つけるものは使用しないでください。

- TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



床のお手入れ

●便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。

●お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。

△注意

- !** 床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る
必ず実行 放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。

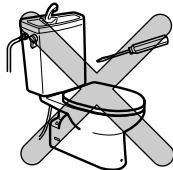


故障かな?!と思ったら

△ 注意



この説明書に記載された項目以外の
分解や改造はしない



●修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。
詳しくはアフターサービス(P.27参照)をご確認ください。

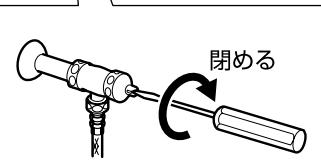
緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急の場合は下図の要領で止水栓または水道の元栓を閉めてください。

使用工具



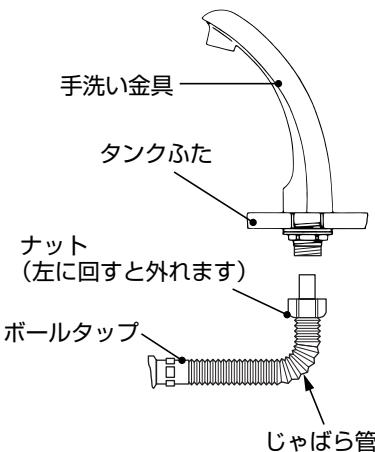
マイナスドライバー



マイナスドライバーで
右に止まるまで回して、
止水栓を閉める。

※止水栓がない場合は水道の元栓を閉めてください。

タンクふたの外し方



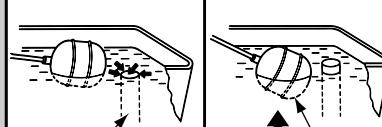
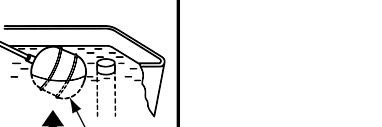
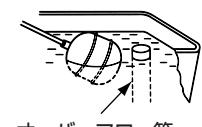
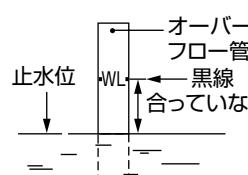
1. 止水栓を閉める。
※P.13の「緊急時の水の止めかた」を参照してください。

2. タンクふたを外す。
※手洗い付きの場合は、手洗い金具とボールタップがじやばら管で接続されています。タンクふたを少し持ち上げてからナットをゆるめると取り外せます。

△ 注意

タンクふたは落とさないように注意する

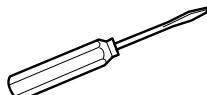
破損してけがをするおそれがあります。

修理を依頼される前に(各部のなまえはP.6でご確認ください)			
現象	状況	処置のしかた	参照ページ
タンクに水がたまらない、またはたまるのが遅い。(目安2分)	止水栓が開いていない。	止水栓を開いてください。	P.17
	水圧が低く(0.1 MPa以下)タンク貯水に時間がかかりすぎるときは減圧弁ブッシュを外してください。		P.17~P.18
水が止まらない。	オーバーフロー管から水があふれている。 	ボールタップの浮玉を持ち上げると水が止まる。 	P.19~P.20
	オーバーフロー管から水があふれていないのにボールタップより時々吐水する。 	排水弁パッキンを交換してください。	P.21~P.22
便器の水の流れが悪い。	止水位がオーバーフロー管の黒線(標準水位)より低い。 	止水位を調整してください。	P.19~P.20

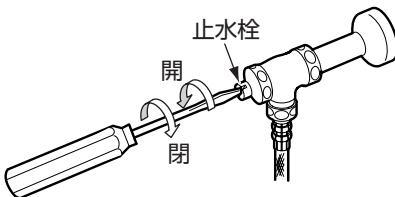
修理を依頼される前に(各部のなまえはP.6でご確認ください)			
現象	状況	処置のしかた	参照ページ
床に水が漏れている。	便器に発生した露が床に垂れている。	乾いた布で露をふき取って、トイレの換気をしてください。	—
	便器から飛び出した小便が床に垂れている。	飛び出した小便は、ぞうきんでこまめにふき取ってください。	—
タンクがガタつく。	タンクを軽く押すとガタツキがある。	タンク固定金具を締め増ししてください。	P.23
	給水フレキホース部から水漏れする。	ナット部を締め増ししてください。 ナット部を締め増しても漏れる場合は、パッキンを交換してください。	P.23~P.24
便器が詰まった。	—	市販の吸引器(商品名:ラバーカップなど)で、詰まりを除去してください。	P.24
	手洗い金具がガタつく。	陶器タンクふたの裏にあるナットを締め増してください。	—
レバーハンドルがガタつく。	レバーハンドルがガタついて回しにくい。	陶器タンクふたを外して、レバーハンドルを固定しているナットを締め増してください。	陶器タンクふたの外し方はP.14を参照
	レバーハンドルが空回りする。	レバーハンドルが空回りして洗浄できない。	P.22
便器の洗浄ができない。	玉鎖が外れて洗浄できない。	玉鎖をかけ直してください。	

止水栓の開閉

使用工具



マイナスドライバー



マイナスドライバーで矢印の方
に向いて開閉する。

減圧弁ブッシュの外し方

使用工具



マイナスドライバー



ブラシ

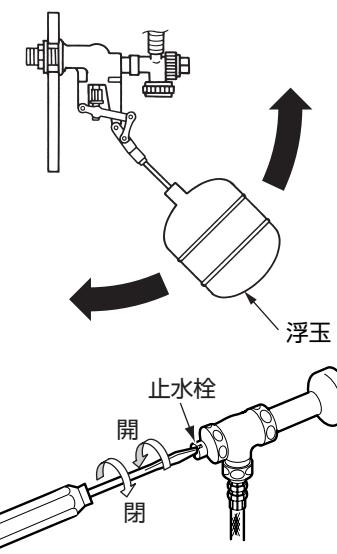
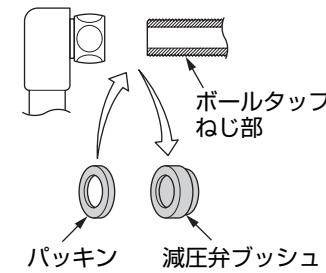
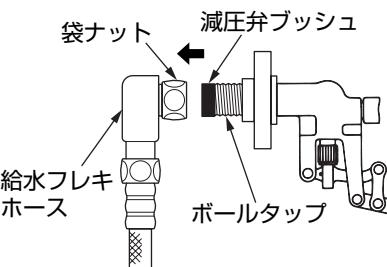


1. 止水栓を閉めてから(マイナスド
ライバーで右に止まるまで回す)、
タンク内の水を流す。

△ 注意

減圧弁ブッシュを取り外すときは
必ず止水栓を閉め、タンクの水を
流してから行う

必ず実行 止水栓を閉めないと水が噴き出して家
財などをめらす財産損害発生のおそれ
があります。



2. 袋ナットをモンキーレンチで
ゆるめ、給水フレキホースと
ボールタップの接続部を外す。

3. 減圧ブッシュを取り外し、新
しいパッキンを取り付ける。
※購入の際は、P.28の補修用部品を
参照ください。
パッキン(HF91017)

4. 給水フレキホースの袋ナット
をボールタップのねじ部に接
続し、モンキーレンチで袋ナ
ットを締め付ける。
浮玉が上下にスムーズに動く
ように正しく取り付ける。

5. 取り付け完了後、止水栓を開き、
袋ナット部からの水漏れおよ
びボールタップがスムーズに
動くかを確認する。

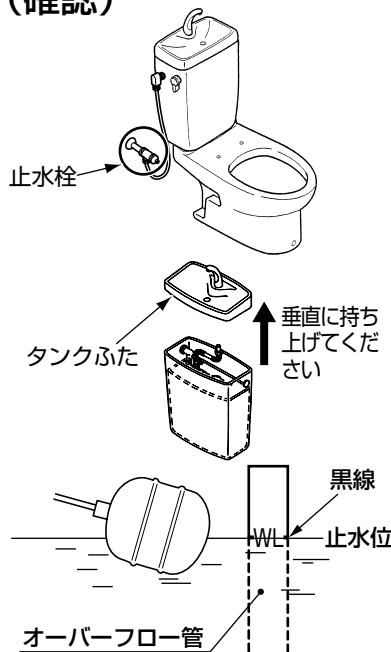
こんなときは

ボールタップ止水位確認および調整

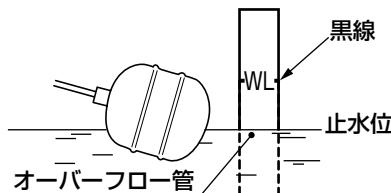
使用工具



(確認)



止水位が黒線に合っていない場合



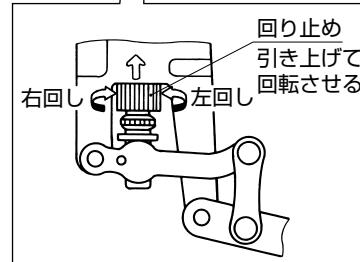
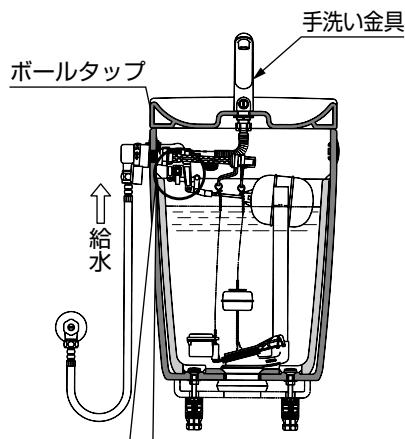
1. 止水栓を閉める。
(マイナスドライバーで右に止まるまで回す)

2. タンクふた外す。
※手洗い付きの場合は、P.14の「タンクふたの外し方」を参照してください。

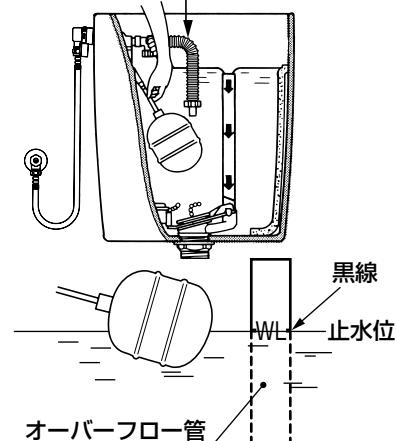
△ 注意

タンクふたは落とさないように注意する
破損してけがをするおそれがあります。

3. 止水栓がオーバーフロー管に印してある黒線（標準水位）に合っているか確認する。



じゃばら管を下向きにしてください。



3. 回り止めを左図のように引き上げて回転させ止水位を調整する。

上から見て
右回し：水位が上がります
左回し：水位が下がります
(半回転で約8mm上下します)

※浮玉を軽く手で押さえておくとスムーズに回ります。

4. 手洗い付きの場合は、水がタンク外へ飛び出さないようにじゃばら管を下向きにする。

5. 止水栓を開けてタンク内に水がたまつたあとで止水位の確認をする。

6. 止水位が合わない場合、再度止水栓を閉めて1~5の作業をくり返す。

7. 黒線に止水位が合ったら、タンクへの流入量を調節し、タンクふたを元に戻す。

※P.8の「タンクから水をあふれさせないために」を参照してください。

※手洗い付きの場合は、P.14の「タンクふたの外し方」を参照し逆の手順で元に戻してください。

排水弁パッキンの交換

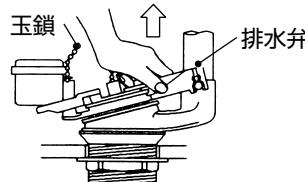
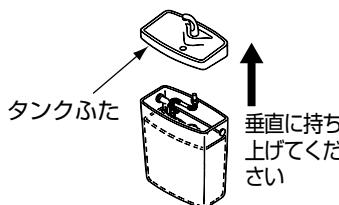
使用工具



補修用部品

排水弁パッキン 大・小兼用
品番：93290E

(P.28参照)



1. 止水栓を閉めてから(マイナスドライバーで右に止まるまで回す)、タンク内の水を流す。

2. タンクふたを外す。

※手洗い付きの場合は、P.14の「タンクふたの外し方」を参照してください。

△ 注意

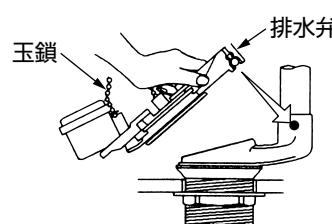
タンクふたは落とさないように注意する

破損してけがをするおそれがあります。

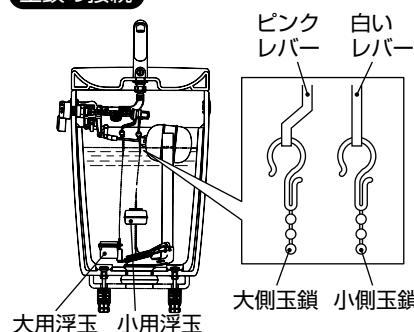
3. 左図のように排水弁の根元を持ち、上向きに引き上げて外す。



※パッキンは大側・小側兼用です。



玉鎖の接続



①大用浮玉（ピンク浮玉）につながっている玉鎖は、大用レバー（ピンクレバー）につないでください。

②小用浮玉（黒い浮玉）につながっている玉鎖は、小用レバー（白いレバー）につないでください。

4. 古いパッキンの端をつまんでめくるように外す。

5. 4項と逆の手順で新しいパッキンを取り付ける。

△ 注意

パッキン面にうねりやごみの付着がないように取り付ける

必ず実行 うねりやごみの付着があると止水不良になります。

6. 排水弁を取り付ける。

7. 玉鎖が外れてしまった場合は、止水不良となるので左下図のように正しく取り付ける。

△ 注意

玉鎖が交差しないように取り付ける

必ず実行 玉鎖が交差したり、排水弁が確実に差し込まれないと止水不良になります。

8. 手洗い付きの場合は、水がタンク外へ飛び出さないようにじやばら管を下向きにする。

9. 止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回す)、タンクに給水させて水が止まったことを確認する。

10. タンクへの流入量を調節し、タンクふたを元に戻す。

※P.8の「タンクから水をあふれさせないために」を参照してください。

※手洗い付きの場合は、P.14の「タンクふたの外し方」を参照し逆の手順で元に戻してください。

タンク固定金具の締め増し



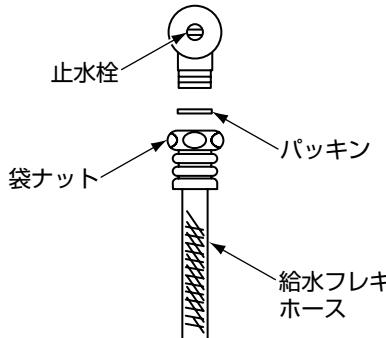
ナットを手で締め増しする。

△ 注意



工具は使用しない

工具を使用すると、部品が破損し水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



2. 袋ナットを締め増ししても水漏れが止まらない場合は、パッキンを交換する。

- ①止水栓を閉めます。(マイナスドライバーで右に止まるまで回します)
- ②モンキーレンチで袋ナットを『ゆるむ』の方向(イラスト参照)に回して外し、給水フレキホースを外します。
- ③古いパッキンと新しいパッキンを交換します。
- ④袋ナットを止水栓に接続し『締まる』の方向(イラスト参照)に回して締めます。
- ⑤止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回します)、水漏れがないか確認します。

△ 注意



止水栓本体を手でしっかりと押えて、袋ナットを回す

必ず実行

しっかりと押していないと、止水栓、給水管が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

給水フレキホースナット部からの水漏れ対応

使用工具



モンキーレンチ

補修用部品

パッキン(HF91017)
(P.28参照)



1. 袋ナットを締め増しする。

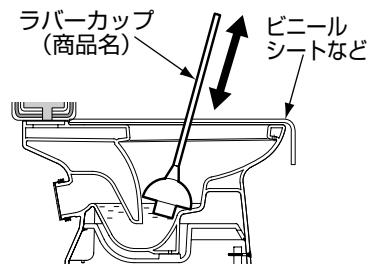
- ①止水栓を閉めます。(マイナスドライバーで右に止まるまで回します)
- ②モンキーレンチで袋ナットを『締まる』の方向(イラスト参照)に回して締め増しします。
- ③止水栓を開き(マイナスドライバーで左に回します)、水漏れがないか確認します。

便器の詰まり除去

使用工具



ラバーカップ



便器が詰まった場合、市販の吸引器(商品名:ラバーカップなど)で詰まりを除去する。

△ 注意



詰まった状態で水を流さない
水を流すと汚水があふれて、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

ワンポイントアドバイス

周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器を覆うことをおすすめします。

便器のQ&A

便器まわりにできる黒いシミの原因は？

立位で小便をする際に、便器内のある場所によっては小便が跳ね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床でそのまま放置されると、小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。



トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。

汚物の形や量などによっては水が跳ね返ってくることがあります、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすわけにはいきません。

水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと、多少おつりは予防できますので試してみてください。

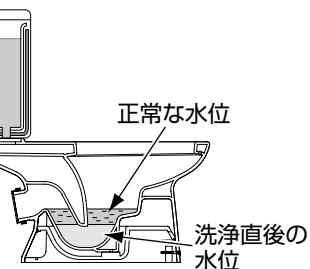


便器内の黒色やピンク色の汚れの原因は？

便器の水たまり部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れがつくことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したもので。汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落してください。

便器洗浄後、なぜすぐに水は止まらないの？

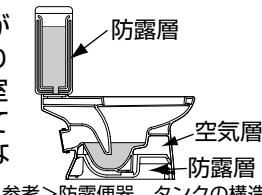
サイホン作用を利用する便器では、便器洗浄時にサイホンが起り、便器にたまつた水がほとんどなくなってしまいます。このままの状態では臭気があがってくるため、元の位置まで水を戻しておく必要があります。そのためこのタイプの便器では、便器洗浄後約1~2分間水を補給するしくみになっております。



なぜタンクや便器の表面に水滴がつくの？

ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器やタンクも汗をかくことがあります。この汗を結露といいます。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。

※防露便器・防露タンクでも、室温と水温の差が15度以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。



<参考>防露便器、タンクの構造

汚物排出後に「ゴボッゴボッ」と音がする原因は？

便器内の水が汚物と一緒に排出される際に、空気も同時に引っ張ります。引っ張られた空気と便器内の水が交じり合った際に発生する音で、便器の異常ではありません。

参考) ストローでジュースを飲む場合、コップの底にたまつたジュースを吸うときに「ジュジュ」と音がしますが、それもジュースと空気を同時に吸い込むために発生する音で、基本的には同じ現象です。

便器内に汚物は付着しないの？

汚物の種類や粘性によっては、まれに便器ボウル内の乾燥面だけでなく、便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。また、便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。

細かい汚物の残りはなくせないの？

汚物の種類（下痢便など柔らかい軽い汚物など）によってはまれにですが、一度の洗浄では流れきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

立って小便をする場合はねは、なくせないの？

立って小便をする場合、小便が跳ね、便器外へ飛び出しがあります。便器内にたまつた水などに小便が当たり発生するものです。座って小便することで小便の跳ね返りを軽減することができます。

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.13)をご確認ください!】

保証書(この説明書のP.29~P.30が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
(例:パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む)
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.28)をご確認ください。

部品の交換について

- 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用部品の供給期間

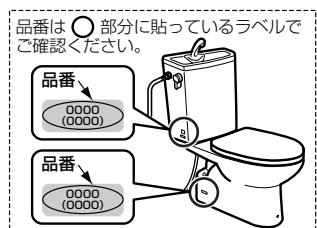
- この商品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は、製造中止後10年です。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)(電話番号は裏表紙を参照してください)
【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番
- ④購入日
- ⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTO(株)お客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」
(電話番号は裏表紙を参照してください)

修理料金のしくみ < TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合 >

修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料金** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

訪問料金 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

補修用部品について

部品名	排水弁パッキン 大・小兼用	パッキン	TOTO水あか クリーナー	TOTOトイレの クリーナー陶器用
形 状				
品 番	93290E	HF91017	TH735	ENL400
希望小売価格	¥300 (税込¥315)	¥30 (税込¥32)	¥1,100 (税込¥1,155)	¥800 (税込¥840)

●品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●交換頻度の目安は、使用環境により異なります。

●交換部品を購入されるときは、「TOTOメンテナンス(株) TOTOパートセンター」(電話番号は裏表紙を参照してください)にお問い合わせください。

TOTOメンテナンス(株) TOTOパートセンターでご購入する場合

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払ください。

※送料の支払い	1回のご注文金額	送料
	¥10,000(税込¥10,500)以上の場合	無料
	¥10,000(税込¥10,500)未満の場合	¥500(税込¥525)

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOメンテナンス(株) TOTOパートセンターまでご返送ください。

送料はTOTOパートセンターが負担し部品を送付させていただきます。

お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパートセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。

お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店(または販売店)またはTOTOメンテナンス(株)(フリーダイヤルTEL ☎ 0120-1010-05/FAX ☎ 0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ 様		
	おところ 〒		
取付店 販売店	〒		
	電話	—	印
取付日	年	月	日

商品名称	タンク密結形便器		
品番	SS560系		
基本保証	便器	取付日から2力年	
特定機能の延長保証	防水機能	取付日から5力年	

防水機能保証範囲例：便器およびタンク陶器本体部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

★お客様へ

- この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理になります。
 - (1) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (2) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、取扱説明書やホームページなどに掲載している以外の分解・修理、不当な改造などに起因する不具合。
 - (3) 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
 - (4) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (5) 金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合。
 - (6) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなど起因する不具合。
 - (7) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (8) 電機製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (9) 部品(乾電池など)の消耗による不具合。
 - (10) 日常のお手入れ箇所(フィルターなど)や水抜栓などのOリングやパッキン・ダイヤフラムなどの摩耗・劣化による不具合。
 - (11) 砂やごみなどの配管内流入、および水あかが着くことによる不具合。
 - (12) 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことによる不具合。
 - (13) 凍結に起因する不具合。
 - (14) 本書のご提示がない場合。
 - (15) 本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

商品のお問い合わせは
TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は
TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 8:00～20:00
（上記以外の地区 9:00～20:00）
訪問修理(年中無休：一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

補修用部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株) TOTOバーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1